

## 使いかた (初期設定)

- エアバルブ  
ネジ式バルブ

エアホースと電源コードを本体収納部から引き出し、タイヤのエアバルブにネジ式バルブを取り付けて、時計方向へ回して締め込んでください。
- アクセラレーターソケット  
アクセラレータープラグ

アクセラレータープラグを自動車のアクセラレーターソケットへ奥までしっかりと差し込んで、自動車のエンジンを始動させてください。
- “電源ボタン”を押してください。
- “単位変更/SETボタン”を押し、任意の圧力単位を設定してください。  
単位: kPa・PSI・kg/cm<sup>2</sup>
- “圧力設定ボタン” (+) または (-) を押し、任意の充てん圧力に設定してください。  
※ “5” 刻みに設定できます。
- “単位変更/SETボタン”を押すと充てん圧力の設定は完了です。  
※ 任意の圧力に設定後、約3秒操作をしないときも設定が完了します。
- “電源ボタン”を押すと充てんを開始し、設定値まで充てんされると充てんを停止します。  
※ 設定値が記憶されるので、次回も同じ圧力の場合には設定せずに充てんを開始することができます。

## 各部の名称



### 単位換算表

kPa	50	100	150	200	210	220	230
PSI	7.3	14.5	21.9	29.0	30.5	31.9	33.4
kg/cm <sup>2</sup>	0.51	1.02	1.53	2.04	2.14	2.24	2.35

kPa	240	250	300	350	400	450
PSI	34.8	36.3	43.5	50.8	58.0	65.3
kg/cm <sup>2</sup>	2.45	2.55	3.06	3.57	4.08	4.59

※安全のため、本製品の最大圧力は450kPaに設定されています。

## 大橋産業株式会社

お客様相談窓口: 0120-076-074

(受付: 平日9時~12時 / 13時~17時)  
〒570-0033 大阪府守口市大高通3丁目1番14号  
TEL (06) 6996-2631 (代) 大阪本社 東京支社

URL: <https://www.bal-ohashi.com>

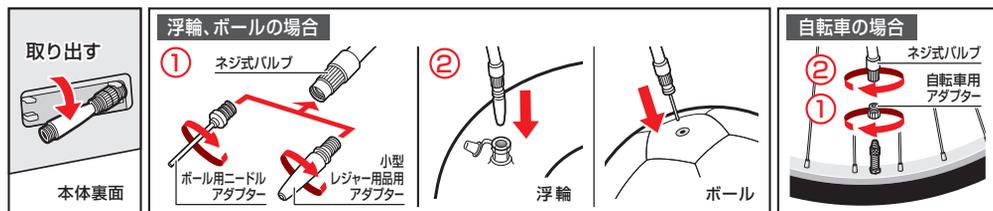


仕様	入力電圧	DC12V	本体サイズ	136(W)×123(D)×56(H)mm
	最大圧力	450kPa	質量	525g
	電源コード長さ	3.3m(有効長)	付属品	小型レジャー用品用アダプター ポール用ニードルアダプター 自転車用アダプター
	E7ホース長さ	400mm(有効長)		

最大圧力は、充てんする対象物の容量によって異なります。

※改良のため、予告なく仕様および外観を変更することがあります。

## 各種アダプターの使いかた



- 用途に合ったアダプターを時計方向に回してネジ式バルブに取り付けてください。
- 空気を入れる対象物のエアバルブに対して、アダプターをまっすぐに差し込んでください。
- 自転車の場合は自転車用アダプターを先にタイヤのエアバルブに時計方向に回して取り付け、その後ネジ式バルブを取り付けてください。

## タイヤ空気圧表示位置

- 空気圧は運転席ドア付近 (下図 ○ 印) に貼られている「タイヤ空気圧」の表で正しい空気圧を確認の上、調整してください。
- タイヤの空気圧は自然に低下します。定期的に空気圧の点検を行ってください。

表示例

タイヤ空気圧 (kPa [kg/cm <sup>2</sup> ])	
タイヤサイズ	前・後輪
195/65R15 91H	200 [2.0]
応急用タイヤ	
T135/70D16 100M	420 [4.2]

※車種によって表示位置が異なりますので、ご使用の車でご確認ください。

現象	確認および処置
作動しない	エンジンを始動させアクセラレーターソケットに電源を供給してください。
	電源ボタンを押してください。
空気が入らない	アクセラレータープラグを自動車のアクセラレーターソケットにしっかりと差し込んでください。
	タイヤのエアバルブにネジ式バルブをしっかりと締め込んでください。
空気が入らない (アダプター使用時)	アダプターをネジ式バルブにしっかりと締め込んでください。
充てんを開始するとすぐに圧力が上昇し停止する	タイヤのエアバルブにネジ式バルブをしっかりと締め込んでください。
	タイヤのエアバルブやネジ式バルブのゴミを取り除いてください。

故障の原因になりますので、以下の内容を守って正しくお使いください。

### 安全上のご注意

- 警告**
- 製品本来の用途以外に使用しないでください。
  - 分解、改造などは絶対しないでください。
  - 本製品はDC12V専用です。他の電圧では使用しないでください。
  - 濡れた手でアクセラレータープラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
  - 電源コードやアクセラレータープラグが傷んでいる場合(芯線の露出、断線、破損)は使用しないでください。感電やショートの原因になります。
  - 使用中に、異常音や異臭、発煙などの異常が発生した場合はすぐに使用を中止してアクセラレーターソケットからアクセラレータープラグを抜いてください。
- 注意**
- 使用中や使用後は本体やホース、アクセラレータープラグの先端などが熱くなっている場合がありますのでご注意ください。
  - アクセラレータープラグは確実にアクセラレーターソケットの奥まで差し込んでください。差し込みが不完全な場合、接触不良による動作不良や異常過熱によってアクセラレーターソケットが故障の原因になります。
  - アクセラレータープラグを抜くときは必ずアクセラレータープラグ本体を持って抜いてください。電源コードの断線の原因になります。
  - 乳幼児の手の届くところで使用しないでください。ケガの原因になります。

### 使用上のご注意

- 自動車のエンジンを停止した状態で使用しないでください。
- バッテリーがある原因になります。
- 使用中に本体が熱くなっている場合はオーバーヒート状態になっています。電源を「OFF」にして十分に冷却させてから、再度使用してください。
- 連続して10分以上使用しないでください。
- 落下などの強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- アクセラレータープラグおよびアクセラレーターソケット内の汚れをよく拭いてから使用してください。接触不良による動作不良や、過熱によるアクセラレーターソケット故障の原因になります。
- 水のかかる場所や湿度の高いところで使用しないでください。
- 砂地など、砂やほこりの多い地面に直接置いて使用しないでください。
- トラックおよび大型RV車のタイヤには使用しないでください。
- ポール用ニードルアダプターを取り出すときは、まっすぐに引き抜いてください。ひねりながら抜いたり、斜めに引き抜いたりすると、アダプターが曲がったり、折れたりする原因になります。